

令和7年度「全国体力・運動能力、運動習慣等調査」結果検証

学校の概要

大阪市立新庄小 学校

児童数

43

平均値

5年生	握力	上体起こし	長座体前屈	反復横とび	20m シャトルラン	50m走	立ち幅とび	ソフトボール 投げ	体力合計点
男子	15.89	20.33	40.56	34.25	32.24	10.18	144.56	18.00	50.50
大阪市	15.70	19.17	33.01	38.63	45.42	9.52	148.43	20.76	51.54
全国	15.96	19.46	33.88	40.89	47.94	9.46	150.93	21.06	53.02
女子	16.60	18.52	44.44	30.96	26.92	9.80	145.64	13.76	51.79
大阪市	15.40	18.33	37.58	36.86	35.15	9.83	139.41	12.67	52.58
全国	15.61	18.36	38.75	38.70	36.85	9.77	142.34	13.11	53.97

結果の概要

今年度の体力合計得点は、男子、女子ともに大阪市と全国より低い結果となった。しかし、男子では、上体起こしおよび長座体前屈において、大阪市や全国より高い結果を示した。女子では、握力および上体起こし、長座体前屈、立ち幅とびで、大阪市と全国より高い結果を示した。

「運動やスポーツをすることは好きですか」の項目に対し、「好き」という最も肯定的な回答をした児童は男子が64.7%と、大阪市や全国よりも低い一方で、女子では72.0%と大阪市や全国より高い値を示した。

1週間の総運動時間が60分未満の児童の割合は、男子が、25.0%と大阪市や全国より高い値を示したが、女子では、8.6%と、大阪市や全国より低い値を示した。

これまでの取組の成果と今後取り組むべき課題

本校の長年の課題である「運動場が狭く運動量確保が十分にできない」という現状を踏まえ、全学年が体育科授業の始めに準備体操として「新庄っ子体操」を継続的に取り組んだ。また、縄跳びやかけ足などを重点的に取り組むなど、これまで様々な工夫を続けてきた。今年度も「20mシャトルラン」に重点をおき、全身持久力などの向上に向け取り組んだ。

このような運動量を確保した取り組みから、3～6年生の20mシャトルランの平均が、1学期27.9回であったが、3学期には39.8回となり、11.9ポイント向上した。さらに5年生においても、本記録の32.24回から、3学期には、43.40回と大きく平均回数が増加した。しかし、男女ともに半数以上は「運動やスポーツをすることは好き」だが、1週間の中で運動に時間を費やせていない児童もいることから、誰もが楽しみながら運動できる工夫を考えながら、今後も体力運動能力向上に取り組んでいく。